

世界が進むチカラになる。



# 中国景気概況(2024年9月)

2024年9月3日

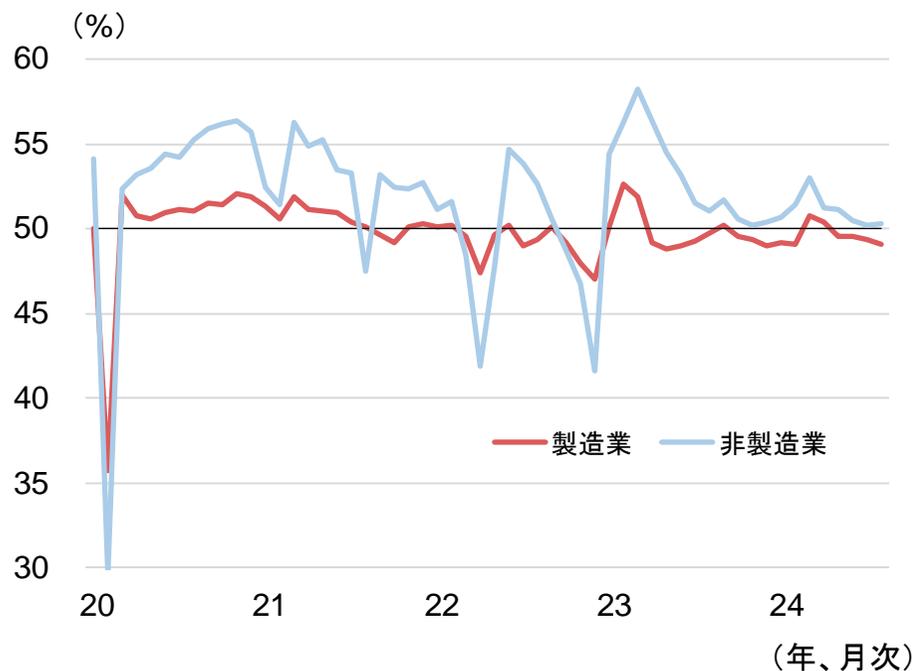
調査部 副主任研究員 丸山健太

# 景気は弱い動き

中国景気は弱い動きが続いている。8月の製造業PMIは、3月をピークに低下が続き、4ヶ月連続で好不況の境目である50を下回った。非製造業PMIは5ヶ月ぶりに上昇したが、上昇幅は小さく、過去と比べ低い水準にとどまった。

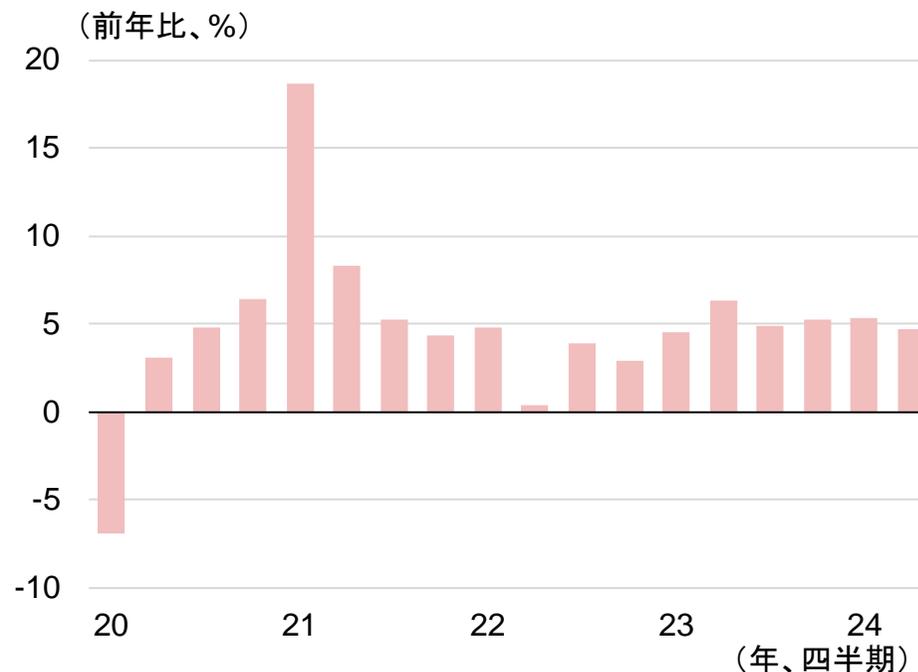
なお、2024年4～6月期の実質GDP成長率は前年比+4.7%と前期から増加幅が縮小した。業種別では、不動産業の前年割れが続くなど、第三次産業の増加寄与の低下が大きかった。

## PMI



(出所) 国家統計局

## 実質GDP(四半期)



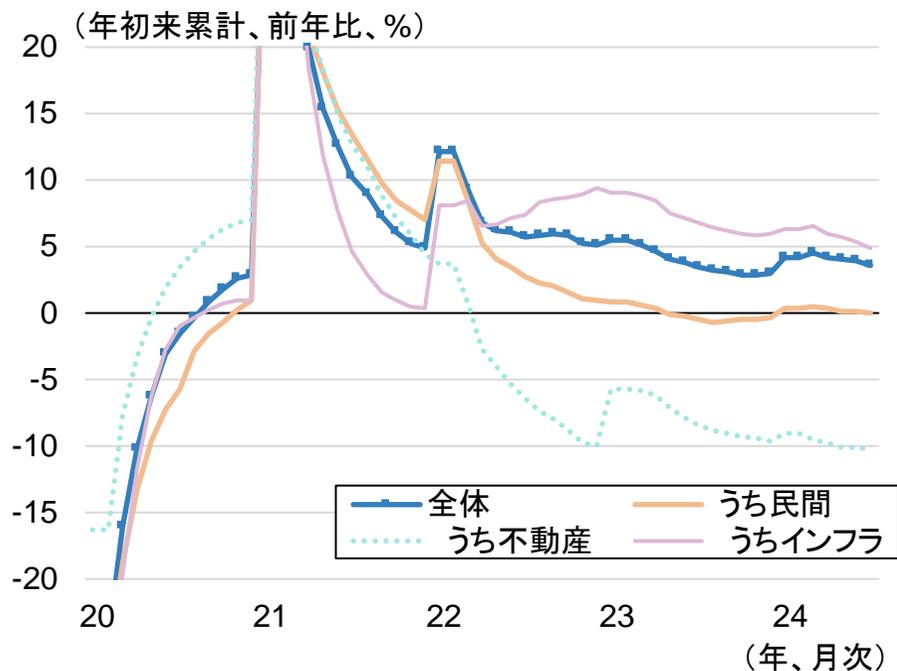
(出所) 国家統計局

## 固定資産投資、生産ともに増加幅縮小

7月の固定資産投資(年初来累計値)は、前年比+3.6%と増加幅が縮小した。内訳をみると、不動産開発投資の減少幅が拡大し、インフラ投資は4ヶ月連続で伸びが縮小した。なお、季節調整済み前月比は2ヶ月ぶりにマイナスとなった。

7月の工業生産は、前年比+5.1%と増加幅が縮小した。新エネルギー車や集積回路などは大幅な増加が続いた一方、自動車は今年に入り初めて前年割れしたほか、太陽光パネルは2ヶ月連続で減少した。

### 固定資産投資



(注) 2020年1~2月、21年1~3月はグラフの見やすさのためカット  
(出所) 国家統計局

### 工業生産



(注) 2021年1~2月は前年比+35.1%  
(出所) 国家統計局

# 消費は弱い動き、物価は低迷が続く

7月の小売売上高(名目)は前年比+2.7%と増加幅は拡大したが、低い伸びにとどまった。内訳をみると、耐久財である自動車類や家電類、住宅関連のリフォーム材料類や家具類、ぜいたく品の金銀宝飾類など、多くの品目で前年割れとなった。また、飲食サービス消費も前年比+3.0%と、ゼロコロナ政策が撤廃された2023年以降で最低の伸びとなった。

7月の消費者物価は前年比+0.5%と低い伸びが続いた。自動車など耐久財価格の下落が、引き続き物価を押し下げた。

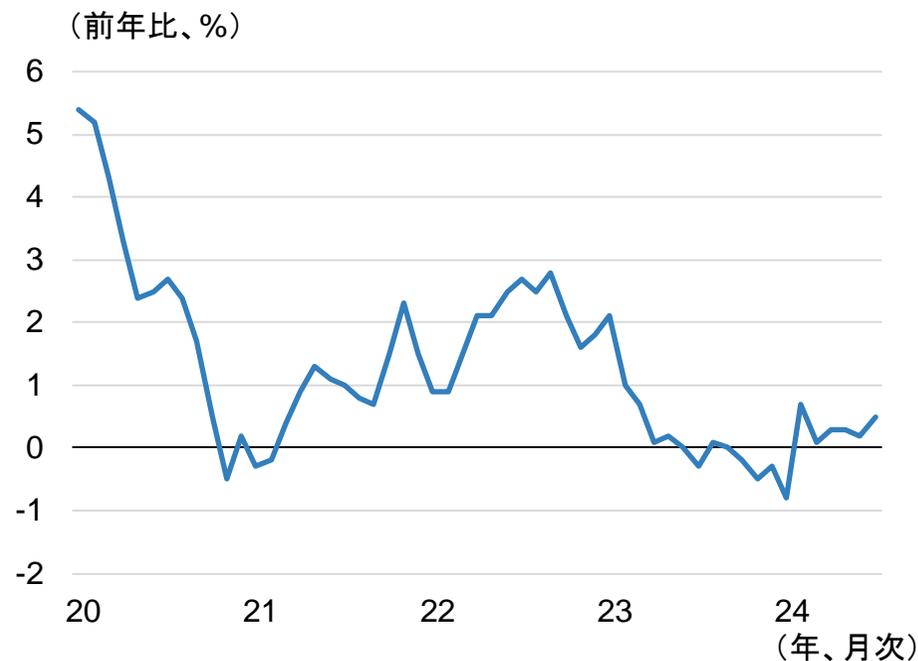
## 小売売上高(名目)



(注) 2021年1~2月は前年比+34.3%、3月は同+33.0%

(出所) 国家統計局

## 消費者物価指数

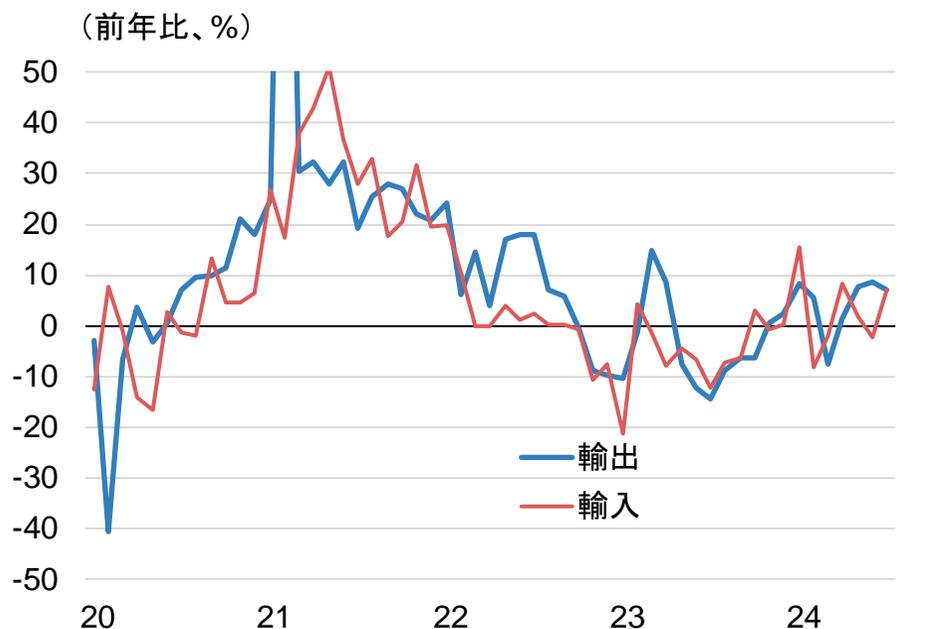


(出所) 国家統計局

# 輸出、輸入ともに増加

7月の輸出は前年比+7.0%、輸入は同+7.2%といずれも増加した。輸出は4ヶ月連続、輸入は2ヶ月ぶりの増加だった。貿易黒字は846億ドルと、前年同月(806億ドル)から拡大した。輸出は、日本向けは減少したが、ASEAN向け、香港向けの増加が大きかった。財別では、電子部品や家電、PC類の増加寄与の大きさが目立った。輸入は、集積回路など電子部品が大きく増加した。貿易収支は、輸出が大きく増加した対ASEAN、対香港の黒字拡大が大きかった。

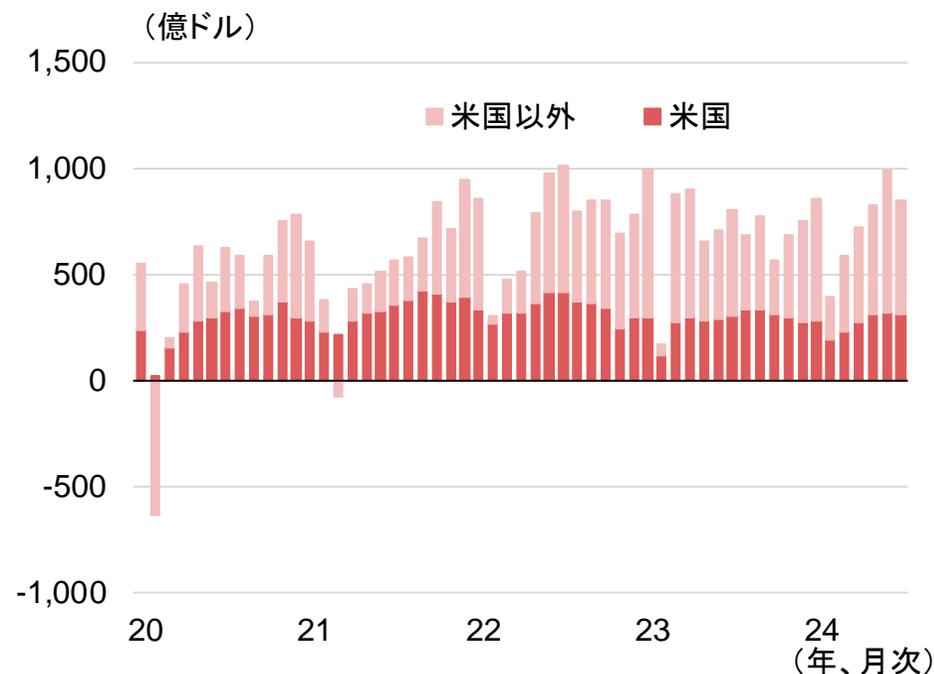
## 財輸出入



(注) 2021年2月の輸出は前年比+154.9%、21年5月の輸入は同+51.1%

(出所) 海関総署

## 貿易収支



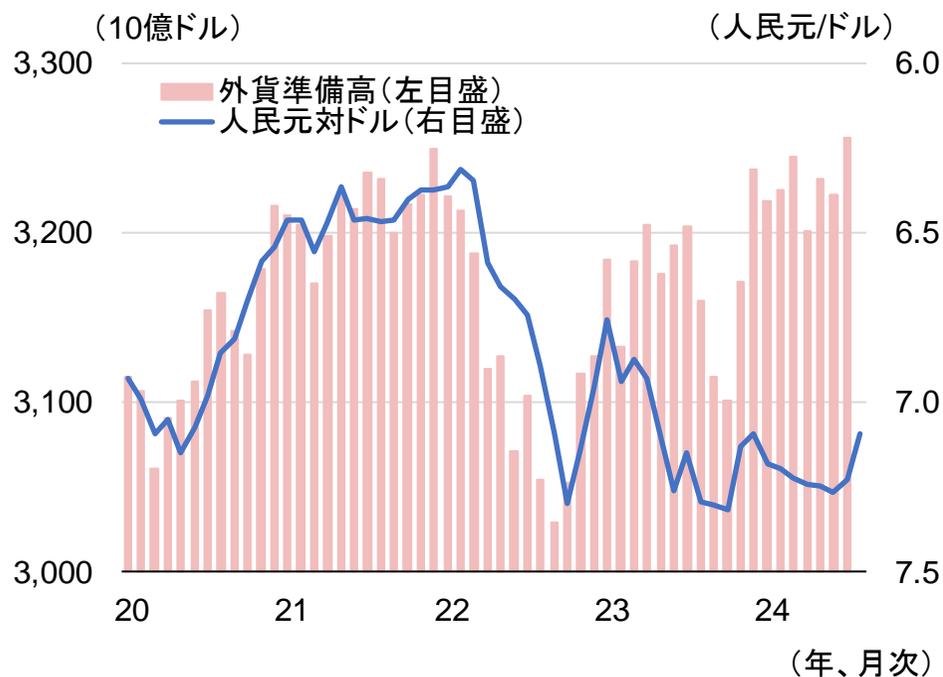
(出所) 海関総署

# 為替は元高、株価は下落

人民元の対ドルレート(8月末)は1ドル=7.09元だった。米国景気後退への懸念が高まったことによる米長期金利の低下を受け、ドル安・人民元高が進んだ。7月末の外貨準備高は3兆2,564億ドルと増加した。

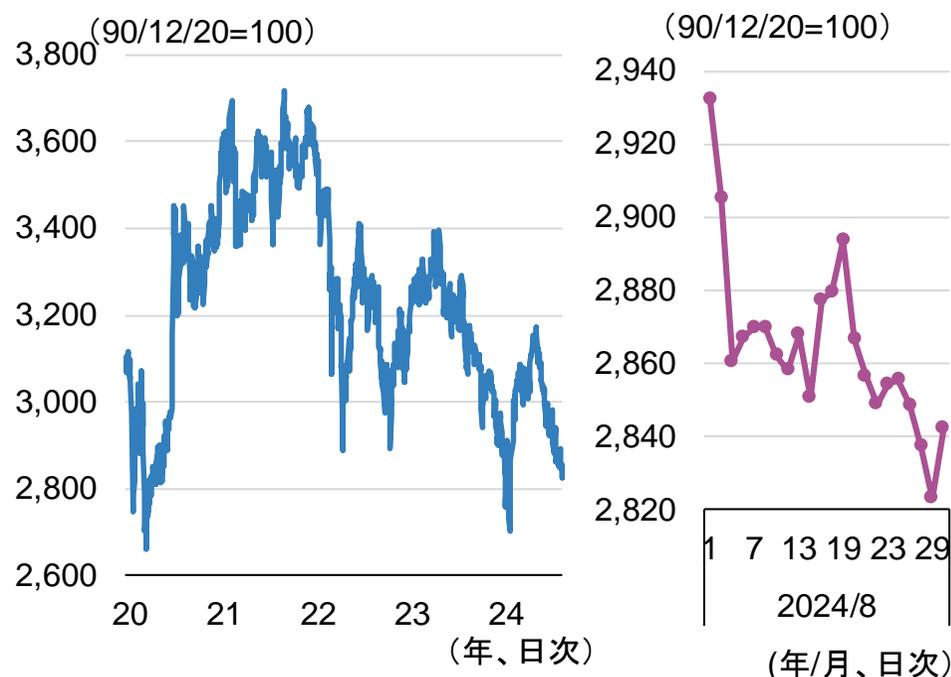
8月の上海総合株価指数は、中国景気の先行き不安や、中国の過剰生産問題を巡る欧米諸国との対立激化への懸念から下落が続き、月末には約6ヶ月半ぶりの安値を記録した。

## 外貨準備高



(出所) 中国人民銀行、中国外貨交易中心

## 上海総合株価指数



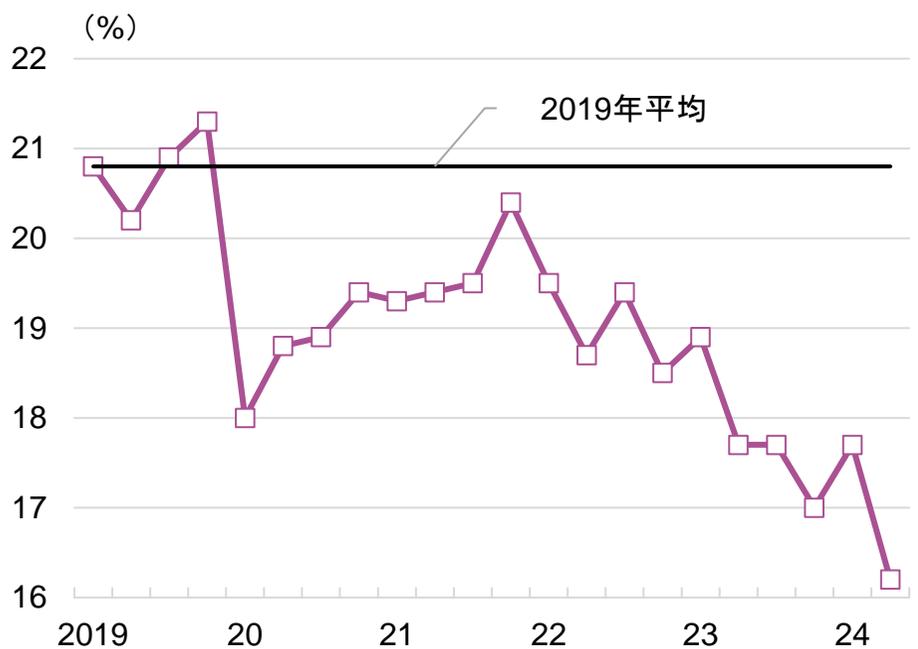
(出所) 上海証券交易所

# 個人消費は当面弱い動きが続く見込み

個人消費は弱い動きが続いている。1～7月の小売売上高は前年比+3.5%と、コロナ前まで年10%前後の伸び率であったのと比べると、低い伸びにとどまった。政府は4月以降、自動車や家電など耐久財を対象とした買い替え促進策を実施しているが、目立った効果はみられず、人々の消費マインドの悪化にも歯止めがかからない(左図)。

政府は7月末、耐久財の買い替え促進のための補助金拡充を打ち出した。もっとも、消費低迷の背景に人々の雇用・所得環境への先行き不安があることから(右図)、政策効果は限定的にとどまり、消費は弱い動きが当面続くだろう。

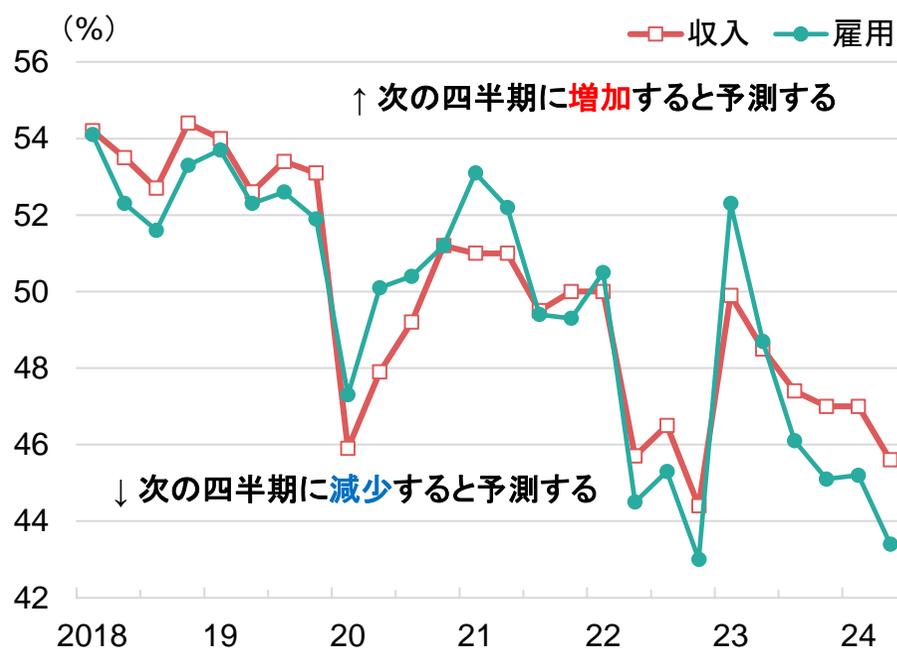
向こう3ヶ月で高額商品の購入を考えている人の割合



(出所) 中国人民銀行「都市預金者アンケート調査」

(四半期、年)

収入／雇用予測指数



(出所) 中国人民銀行「都市預金者アンケート調査」

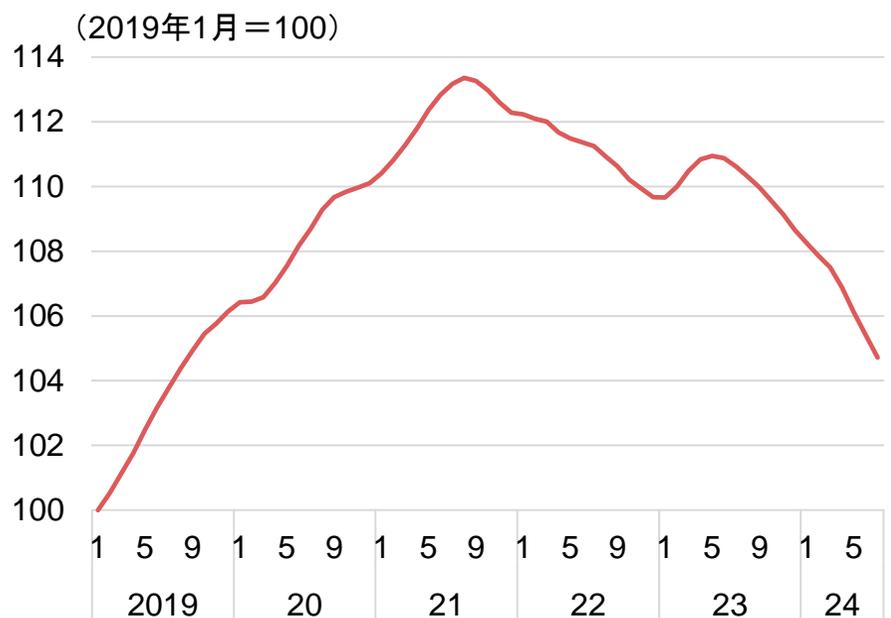
(四半期、年)

# 住宅価格は下落に歯止めがかからず

住宅価格は下落している。2020年から21年にかけて打ち出された一連の規制強化を契機に住宅需要が急縮小したことに伴い、住宅価格は、直近2024年7月にピークの21年8月から7.6%下落した(左図)。

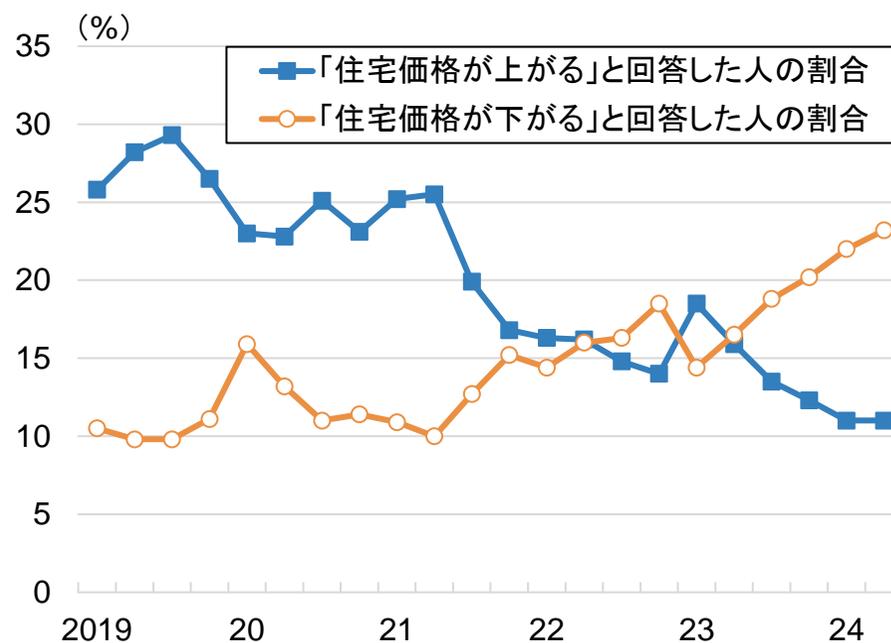
不動産不況で需要が落ち込み、住宅価格が下落する中、価格先安観が強まっている(右図)。これにより人々は住宅購入に消極的となり、価格が一段と下落する悪循環に陥っている。右図より、足元で住宅価格が下がるとの回答割合は上昇傾向にあり、政府は規制緩和などを通じ需要喚起を図っているものの、悪循環から脱するのは困難であろう。

### 新築分譲住宅販売価格の推移



(注) 主要70都市の前月比伸び率を算術平均して導出 (出所) 国家統計局 (月次、年)

### 翌期の住宅価格の消費者予想



(出所) 中国人民銀行「都市預金者アンケート調査」 (四半期、年)

## ご利用に際して

---

- 本資料は、執筆時点で信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一的な見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客さまの決定、行為、およびその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客さまご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず、出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡ください。

(お問い合わせ)調査部 丸山健太

TEL:03-6733-1630 E-mail: [chosa-report@murc.jp](mailto:chosa-report@murc.jp)

〒105-8501

東京都港区虎ノ門5-11-2 オランダヒルズ森タワー